

# 食と心の教育の関連

～ (第3報) 高校生の不満・悩みと性格との関連～

岩 下 美代子\*, 竹 内 光 悦\*\*

The Correlation between Eating Habits and Psychological Education.

～The Correlation between Frustration, Trouble and Personality  
among High School Students (Report3)～

Miyoko Iwashita\* and Akinobu Takeuchi\*\*

---

「食と心の教育の関連」を探究していくにあたり、平成12年11月、鹿児島市にあり、進学率の高い2校と就職率の高い3校、合計5校の高校2年生1,320名を対象に多方面からのアンケート調査を実施し継続研究を行っている。

本研究は第3報として、その一部である高校生の「不満・悩みの原因と性格との関連」を検討したので報告する。今後続けて社会人の分析および世代別の比較検討などを深め、心の教育と望ましい食生活の指導に役立てる第一歩とした。

**Key words:** [アンケート調査] [高校生] [不満・悩み] [性 格]

---

(Received September 17, 2002)

## I. はじめに

本研究は、「食と心の教育の研究」～健康におよぼす食物栄養学的・心理学的・哲学的影響～と称して、「平成11年度文部科学省研究費補助金」のもとに行っている研究の一部である。少子化および高齢化がすすむ中、我が国では、ライフスタイルの多様化に伴い、人が生きていく上で欠くことの出来ない食生活は大きく変化し、各年齢層別に多くの問題を抱えている。特に、21世紀を担う児童・生徒・学生達の食状況の課題は山積している。その背景には、個人の「性格」、ライフスタイルの多様化に伴う「食および生活の意識・行動」の変化、高度成長による物質的豊かさから生じた「生き甲斐・人生観・結婚観」などの変化があると考えられる。

それゆえ、本研究は、前述の「食と心の教育の研究」を大きなテーマに掲げ、現代日本人が抱える食環境の問題点を明確にして、「食」の意味を「頭の教育」だけでなく、「心の教育」を通して解決の糸口をみつけることを最終目的としているが、昨年、本学「鹿児島純心女子短期

---

\* 鹿児島純心女子短期大学生活学科生活学専攻 養護コース (〒890-8525 鹿児島市唐湊4丁目22番地1号)

\*\* 立教大学社会学部助手 (〒171-8501 東京都豊島区西池袋3丁目-34番地-1号)

大学研究紀要第32号」で「アンケート調査にみる高校生の気質」を報告した。それに続いて今回は、高校生の「不満・悩みの原因と性格との関連」について検討したので結果を報告する。

## Ⅱ. 方 法

### (1) 質問紙の作成

項目の選定:

本研究は、文部省科学研究費補助金「食と心の教育の研究」に関する継続共同研究で実施中の『「食と心の教育の関連」についてのアンケート調査」を9領域に関して140項目にわたって実施した。そのうち、Ⅰ.現状についての領域中、質問項目⑩現在の不満・悩みの原因とⅨ.性格の領域(質問項目①～⑳項目)にしほり両者の関連について解析を行った。

性格についての項目は「クレッチマー性格テスト(滝沢清人「深層心理テスト」)からの項目を、さらに7タイプ(タイプA～G)に分類したものを使用した。

なお、他の7領域(Ⅱ～Ⅷ)については、共同研究者の花木秀子・佐々木亘らが報告する予定である。

### (2) 調査対象

回答者の属性を表1に示す。鹿児島市にある、進学率100%の進学校2校の2年生616名、就職率80%で就職希望者が多い混合校の3校704名、性別でみると男子625名、女子695名、合計1,320名を対象に実施した。

表1 回答者の属性(男女高校生)

単位:人

項 目 カテゴリー	進 学 校 n=616		就 職 校 n=704			合 計
	A校	B校	C校	D校	E校	
男 子	166	149	4	111	195	625
女 子	165	136	171	117	106	695
合 計	331	285	175	228	301	1320

### (3) 調査期間

平成12年11月実施

### (4) アンケートの配布・回収方法

事前に、それぞれの高校に電話による研究主旨説明および協力依頼をし、調査用紙を持参し、留置法および集合法による自記入方式でアンケート調査を実施した。記入終了後回収をお願いし、郵送による受領を行った。1,450枚配布し、回収率92.0%、1,320枚の有効標本で、有効数91.0%であった。

## (5) 分析方法

結果の分析:

有効標本数1,320名を対象に、男子高校生・女子高校生および進学校・混合校に層別化し、それぞれの層ごとに、なお、「現在の不満・悩み」は表2に示すように、選択肢が26カテゴリーと多かった為、「現在の不満・悩み」を精神的要因群と社会的要因群とに2群化して基準変数とした。そして、今回の解析領域である「IX. 性格」について男子高校生・女子高校生および進学校・混合校別に比較検討した。なお、精神的要因群と社会的要因群の2群化に際しては「現在の不満・悩みはない」と回答した者を除外した。また、カテゴリーに5未満のセルがあった場合は統計解析の検討項目から割愛した。

データ入力には、統計ソフト「STATISTICA」・「EXCEL」・「SPSS」を用い、「現在の不満・悩み」と性格との独立性についてのピアソンの $\chi^2$ 検定を行った。基礎データの数値は、すべて小数第2位で四捨五入して表記し、 $\chi^2$ 検定の値は小数第3位まで表記し、それを★印に変換してあらわしている結果数値(%)は、小数第2位で四捨五入したので、内訳の合計が100%に一致しないこともある。

表2 高校生の「不満・悩み」分類表

単位：%

精神的要因		社会的要因			
1. 友人関係	9.8	1. 学業	22.7	9. 趣味	0.1
2. 家族関係	1.6	2. 進学・就職	25.1	10. アルバイト	1.1
3. 異性関係	9.5	3. 仕事	0.3	11. 経済問題	2.7
4. 先生との関係	1.4	4. 健康	1.6	12. クラブ・サークル	5.5
5. 孤独	0.8	5. 病気	0.6	13. 将来性	0.0
6. 生甲斐のなさ	4.2	6. 老後	0.4	14. 生活環境	0.1
7. 自己の性格	7.1	7. 容姿・外観	0.3	15. 子育て	0.0
8. コンプレックス	0.2	8. 社会問題	0.0	16. 介護	0.0
注：不満・悩みはない(5.1%)は割愛した。				17. 多忙	0.0

## Ⅲ. 結果と考察

現在の不満・悩み(精神的要因と社会的要因の2群別)と性格(タイプA~Gの7タイプ別)の結果を表3-1~表3-7にまとめた。

表内の独立性検定結果は、★印で表し、★ $P < 0.05$ , ★★ $P < 0.01$ , ★★★ $P < 0.001$ で表記した(以下全て、これに従う)。

表3-1 現在の不満、悩みと性格タイプA (同調性性格) との関連

項目・カテゴリー	総計 n=1253				$\chi^2$	男子 n=580				$\chi^2$	女子 n=673				$\chi^2$
	精神的要因群 n=456		社会的要因群 n=797			精神的要因群 n=196		社会的要因群 n=384			精神的要因群 n=260		社会的要因群 n=413		
	度数	%	度数	%		度数	%	度数	%		度数	%	度数	%	
世話好きで、頼まれると気楽に引き受ける。															
ピッタリ	56	12.3	120	15.1		19	9.7	51	13.3		37	14.2	69	16.7	
まあまあ	219	48.0	413	51.8		94	48.0	185	48.2		125	48.1	228	55.2	
どちらともいえない	138	30.3	202	25.3		62	31.6	114	29.7		76	29.2	88	21.3	
違う	43	9.4	62	7.8		21	10.7	34	8.9		22	8.5	28	6.8	
あけっぴろげで陽気である。															
ピッタリ	79	17.3	122	15.3		36	18.4	47	12.2		43	16.5	75	18.2	
まあまあ	136	29.8	271	34.0	*	49	25.0	128	33.3	***	87	33.5	143	34.6	
どちらともいえない	149	32.7	290	36.4		60	30.6	151	39.3		89	34.2	139	33.7	
違う	92	20.2	114	14.3		51	26.0	58	15.1		41	15.8	56	13.6	
とりこし苦労をして、ふさぎこみがちになる。															
ピッタリ	76	16.7	87	10.9		29	14.8	32	8.3		47	18.1	55	13.3	
まあまあ	129	28.3	219	27.5	*	60	30.6	101	26.3	*	69	26.5	118	28.6	
どちらともいえない	167	36.6	326	40.9		73	37.2	173	45.1		94	36.2	153	37.0	
違う	84	18.4	165	20.7		34	17.3	78	20.3		50	19.2	87	21.1	
過去にとらわれず、現実にとった考え方をする。															
ピッタリ	58	12.7	100	12.5		35	17.9	58	15.1		23	8.8	42	10.2	
まあまあ	100	21.9	218	27.4	***	49	25.0	99	25.8	**	51	19.6	119	28.8	
どちらともいえない	186	40.8	356	44.7		64	32.7	170	44.3		122	46.9	186	45.0	
違う	112	24.6	123	15.4		48	24.5	57	14.8		64	24.6	66	16.0	
自分のことを、平気で人にまかせておける。															
ピッタリ	36	7.9	38	4.8		23	11.7	20	5.2		13	5.0	18	4.4	
まあまあ	64	14.0	93	11.7		31	15.8	52	13.5	*	33	12.7	41	9.9	
どちらともいえない	152	33.3	286	35.9		64	32.7	143	37.2		88	33.8	143	34.6	
違う	204	44.7	380	47.7		78	39.8	169	44.0		126	48.5	211	51.1	
項目・カテゴリー	総計 n=1253				$\chi^2$	進学校 n=594				$\chi^2$	混合校 n=659				$\chi^2$
	精神的要因群 n=456		社会的要因群 n=797			精神的要因群 n=186		社会的要因群 n=408			精神的要因群 n=270		社会的要因群 n=389		
	度数	%	度数	%		度数	%	度数	%		度数	%	度数	%	
世話好きで、頼まれると気楽に引き受ける。															
ピッタリ	56	12.3	120	15.1		19	10.2	71	17.4		37	13.7	49	12.6	
まあまあ	219	48.0	413	51.8		86	46.2	208	51.0	*	133	49.3	205	52.7	
どちらともいえない	138	30.3	202	25.3		55	29.6	94	23.0		83	30.7	108	27.8	
違う	43	9.4	62	7.8		26	14.0	35	8.6		17	6.3	27	6.9	
あけっぴろげで陽気である。															
ピッタリ	79	17.3	122	15.3		28	15.1	73	17.9		51	18.9	49	12.6	
まあまあ	136	29.8	271	34.0	*	53	28.5	140	34.3		83	30.7	131	33.7	
どちらともいえない	149	32.7	290	36.4		58	31.2	125	30.6		91	33.7	165	42.4	
違う	92	20.2	114	14.3		47	25.3	70	17.2		45	16.7	44	11.3	
とりこし苦労をして、ふさぎこみがちになる。															
ピッタリ	76	16.7	87	10.9		35	18.8	61	15.0		41	15.2	26	6.7	
まあまあ	129	28.3	219	27.5	*	65	34.9	121	29.7		64	23.7	98	25.2	
どちらともいえない	167	36.6	326	40.9		48	25.8	133	32.6		119	44.1	193	49.6	
違う	84	18.4	165	20.7		38	20.4	93	22.8		46	17.0	72	18.5	
過去にとらわれず、現実にとった考え方をする。															
ピッタリ	58	12.7	100	12.5		21	11.3	46	11.3		37	13.7	54	13.9	
まあまあ	100	21.9	218	27.4	***	39	21.0	111	27.2	***	61	22.6	107	27.5	
どちらともいえない	186	40.8	356	44.7		63	33.9	172	42.2		123	45.6	184	47.3	
違う	112	24.6	123	15.4		63	33.9	79	19.4		49	18.1	44	11.3	
自分のことを、平気で人にまかせておける。															
ピッタリ	36	7.9	38	4.8		19	10.2	25	6.1		17	6.3	13	3.3	
まあまあ	64	14.0	93	11.7		28	15.1	41	10.0		36	13.3	52	13.4	
どちらともいえない	152	33.3	286	35.9		51	27.4	117	28.7		101	37.4	169	43.4	
違う	204	44.7	380	47.7		88	47.3	225	55.1		116	43.0	155	39.8	

表3-2 現在の不満、悩みと性格タイプB(能動性性格)との関連

項目・カテゴリー	総計 n=1253				$\chi^2$	男子 n=580				$\chi^2$	女子 n=673				$\chi^2$
	精神的要因群 n=456		社会的要因群 n=797			精神的要因群 n=196		社会的要因群 n=384			精神的要因群 n=260		社会的要因群 n=413		
	度数	%	度数	%		度数	%	度数	%		度数	%	度数	%	
人に従うのが嫌いで、自分を主張し実行する。															
ピッタリ	50	11.0	92	11.5		26	13.3	53	13.8		24	9.2	39	9.4	
まあまあ	143	31.4	255	32.0		62	31.6	129	33.6		81	31.2	126	30.5	
どちらともいえない	179	39.3	327	41.0		77	39.3	158	41.1		102	39.2	169	40.9	
違う	84	18.4	123	15.4		31	15.8	44	11.5		53	20.4	79	19.1	
何でも大きなことが好き。															
ピッタリ	63	13.8	135	16.9		29	14.8	72	18.8		34	13.1	63	15.3	
まあまあ	108	23.7	223	28.0		48	24.5	115	29.9		60	23.1	108	26.2	
どちらともいえない	199	43.6	321	40.3		82	41.8	145	37.8		117	45.0	176	42.6	
違う	86	18.9	118	14.8		37	18.9	52	13.5		49	18.8	66	16.0	
楽なことより、困難なことや冒険を好む。															
ピッタリ	26	5.7	53	6.6		14	7.1	28	7.3		12	4.6	25	6.1	
まあまあ	78	17.1	135	16.9		46	23.5	78	20.3		32	12.3	57	13.8	
どちらともいえない	182	39.9	345	43.3		78	39.8	170	44.3		104	40.0	175	42.4	
違う	170	37.3	264	33.1		58	29.6	108	28.1		112	43.1	156	37.8	
人に頼らず、何でも自分で決めてしまう。															
ピッタリ	35	7.7	63	7.9		18	9.2	38	9.9		17	6.5	25	6.1	
まあまあ	103	22.6	188	23.6		48	24.5	90	23.4		55	21.2	98	23.7	
どちらともいえない	192	42.1	348	43.7		87	44.4	180	46.9		105	40.4	168	40.7	
違う	126	27.6	198	24.8		43	21.9	76	19.8		83	31.9	122	29.5	
他人を自分のベースに巻き込む。															
ピッタリ	54	11.8	74	9.3		28	14.3	33	8.6		26	10.0	41	9.9	
まあまあ	109	23.9	181	22.7		51	26.0	92	24.0		58	22.3	89	21.5	
どちらともいえない	180	39.5	335	42.0		67	34.2	170	44.3		113	43.5	165	40.0	
違う	113	24.8	207	26.0		50	25.5	89	23.2		63	24.2	118	28.6	
項目・カテゴリー	総計 n=1253				$\chi^2$	進学校 n=594				$\chi^2$	混合校 n=659				$\chi^2$
	精神的要因群 n=456		社会的要因群 n=797			精神的要因群 n=186		社会的要因群 n=408			精神的要因群 n=270		社会的要因群 n=389		
	度数	%	度数	%		度数	%	度数	%		度数	%	度数	%	
人に従うのが嫌いで、自分を主張し実行する。															
ピッタリ	50	11.0	92	11.5		21	11.3	52	12.7		29	10.7	40	10.3	
まあまあ	143	31.4	255	32.0		58	31.2	126	30.9		85	31.5	129	33.2	
どちらともいえない	179	39.3	327	41.0		68	36.6	156	38.2		111	41.1	171	44.0	
違う	84	18.4	123	15.4		39	21.0	74	18.1		45	16.7	49	12.6	
何でも大きなことが好き。															
ピッタリ	63	13.8	135	16.9		23	12.4	86	21.1	*	40	14.8	49	12.6	
まあまあ	108	23.7	223	28.0		45	24.2	108	26.5		63	23.3	115	29.6	
どちらともいえない	199	43.6	321	40.3		80	43.0	145	35.5		119	44.1	176	45.2	
違う	86	18.9	118	14.8		38	20.4	69	16.9		48	17.8	49	12.6	
楽なことより、困難なことや冒険を好む。															
ピッタリ	26	5.7	53	6.6		10	5.4	35	8.6		16	5.9	18	4.6	
まあまあ	78	17.1	135	16.9		29	15.6	60	14.7		49	18.1	75	19.3	
どちらともいえない	182	39.9	345	43.3		80	43.0	177	43.4		102	37.8	168	43.2	
違う	170	37.3	264	33.1		67	36.0	136	33.3		103	38.1	128	32.9	
人に頼らず、何でも自分で決めてしまう。															
ピッタリ	35	7.7	63	7.9		16	8.6	39	9.6		19	7.0	24	6.2	
まあまあ	103	22.6	188	23.6		43	23.1	99	24.3		60	22.2	89	22.9	
どちらともいえない	192	42.1	348	43.7		84	45.2	168	41.2		108	40.0	180	46.3	
違う	126	27.6	198	24.8		43	23.1	102	25.0		83	30.7	96	24.7	
他人を自分のベースに巻き込む。															
ピッタリ	54	11.8	74	9.3		21	11.3	48	11.8		33	12.2	26	6.7	
まあまあ	109	23.9	181	22.7		48	25.8	96	23.5		61	22.6	85	21.9	
どちらともいえない	180	39.5	335	42.0		70	37.6	148	36.3		110	40.7	187	48.1	
違う	113	24.8	207	26.0		47	25.3	116	28.4		66	24.4	91	23.4	

表3-3 現在の不満、悩みと性格タイプC（粘着性性格）との関連

項目・カテゴリー	総計 n = 1253				$\chi^2$	男子 n = 580				$\chi^2$	女子 n = 673				$\chi^2$
	精神的要因群 n = 456		社会的要因群 n = 797			精神的要因群 n = 196		社会的要因群 n = 384			精神的要因群 n = 260		社会的要因群 n = 413		
	度数	%	度数	%		度数	%	度数	%		度数	%	度数	%	
粘り強く、何かを始めると夢中になる。															
ピッタリ	108	23.7	190	23.8		52	26.5	81	21.1		56	21.5	109	26.4	
まあまあ	185	40.6	331	41.5		83	42.3	175	45.6		102	39.2	156	37.8	
どちらともいえない	114	25.0	214	26.9		41	20.9	98	25.5		73	28.1	116	28.1	
違う	49	10.7	62	7.8		20	10.2	30	7.8		29	11.2	32	7.7	
几帳面できちんとしていないと気がすまない。															
ピッタリ	68	14.9	126	15.8		31	15.8	59	15.4		37	14.2	67	16.2	
まあまあ	131	28.7	248	31.1		59	30.1	133	34.6		72	27.7	115	27.8	
どちらともいえない	148	32.5	271	34.0		63	32.1	129	33.6		85	32.7	142	34.4	
違う	109	23.9	152	19.1		43	21.9	63	16.4		66	25.4	89	21.5	
何の原因もなく、急に不機嫌になることがある。															
ピッタリ	97	21.3	118	14.8		41	20.9	47	12.2		56	21.5	71	17.2	
まあまあ	135	29.6	210	26.3	★★	48	24.5	99	25.8	*	87	33.5	111	26.9	
どちらともいえない	87	19.1	189	23.7		39	19.9	102	26.6		48	18.5	87	21.1	
違う	137	30.0	280	35.1		68	34.7	136	35.4		69	26.5	144	34.9	
がまん強いが、たえられないで爆発する。															
ピッタリ	80	17.5	88	11.0		31	15.8	23	6.0		49	18.8	65	15.7	
まあまあ	109	23.9	195	24.5	*	37	18.9	98	25.5	★★★	72	27.7	97	23.5	
どちらともいえない	138	30.3	260	32.6		61	31.1	129	33.6		77	29.6	131	31.7	
違う	129	28.3	254	31.9		67	34.2	134	34.9		62	23.8	120	29.1	
礼儀正しいが、型苦しく窮屈な方である。															
ピッタリ	32	7.0	39	4.9		21	10.7	22	5.7		11	4.2	17	4.1	
まあまあ	56	12.3	117	14.7		28	14.3	66	17.2		28	10.8	51	12.3	
どちらともいえない	170	37.3	298	37.4		71	36.2	150	39.1		99	38.1	148	35.8	
違う	198	43.4	343	43.0		76	38.8	146	38.0		122	46.9	197	47.7	
項目・カテゴリー	総計 n = 1253				$\chi^2$	進学校 n = 594				$\chi^2$	混合校 n = 659				$\chi^2$
	精神的要因群 n = 456		社会的要因群 n = 797			精神的要因群 n = 186		社会的要因群 n = 408			精神的要因群 n = 270		社会的要因群 n = 389		
	度数	%	度数	%		度数	%	度数	%		度数	%	度数	%	
粘り強く、何かを始めると夢中になる。															
ピッタリ	108	23.7	190	23.8		29	15.6	97	23.8		79	29.3	93	23.9	
まあまあ	185	40.6	331	41.5		74	39.8	153	37.5		111	41.1	178	45.8	
どちらともいえない	114	25.0	214	26.9		58	31.2	124	30.4		56	20.7	90	23.1	
違う	49	10.7	62	7.8		25	13.4	34	8.3		24	8.9	28	7.2	
几帳面できちんとしていないと気がすまない。															
ピッタリ	68	14.9	126	15.8		29	15.6	69	16.9		39	14.4	57	14.7	
まあまあ	131	28.7	248	31.1		50	26.9	109	26.7		81	30.0	139	35.7	
どちらともいえない	148	32.5	271	34.0		55	29.6	132	32.4		93	34.4	139	35.7	
違う	109	23.9	152	19.1		52	28.0	98	24.0		57	21.1	54	13.9	
何の原因もなく、急に不機嫌になることがある。															
ピッタリ	97	21.3	118	14.8		50	26.9	69	16.9		47	17.4	49	12.6	
まあまあ	135	29.6	210	26.3	★★	47	25.3	97	23.8	*	88	32.6	113	29.0	
どちらともいえない	87	19.1	189	23.7		32	17.2	96	23.5		55	20.4	93	23.9	
違う	137	30.0	280	35.1		57	30.6	146	35.8		80	29.6	134	34.4	
がまん強いが、たえられないで爆発する。															
ピッタリ	80	17.5	88	11.0		27	14.5	36	8.8		53	19.6	52	13.4	
まあまあ	109	23.9	195	24.5	*	35	18.8	86	21.1		74	27.4	109	28.0	
どちらともいえない	138	30.3	260	32.6		52	28.0	119	29.2		86	31.9	141	36.2	
違う	129	28.3	254	31.9		72	38.7	167	40.9		57	21.1	87	22.4	
礼儀正しいが、型苦しく窮屈な方である。															
ピッタリ	32	7.0	39	4.9		15	8.1	15	3.7		17	6.3	24	6.2	
まあまあ	56	12.3	117	14.7		16	8.6	49	12.0		40	14.8	68	17.5	
どちらともいえない	170	37.3	298	37.4		57	30.6	136	33.3		113	41.9	162	41.6	
違う	198	43.4	343	43.0		98	52.7	208	51.0		100	37.0	135	34.7	

表3-4 現在の不満、悩みと性格タイプD(過敏性性格)との関連

項目・カテゴリー	総計 n=1253				$\chi^2$	男子 n=580				$\chi^2$	女子 n=673				$\chi^2$
	精神的要因群 n=456		社会的要因群 n=797			精神的要因群 n=196		社会的要因群 n=384			精神的要因群 n=260		社会的要因群 n=413		
	度数	%	度数	%		度数	%	度数	%		度数	%	度数	%	
自分のすることに自信がない、															
ピッタリ	124	27.2	128	16.1	***	48	24.5	55	14.3	**	76	29.2	73	17.7	***
まあまあ	183	40.1	304	38.1		76	38.8	145	37.8		107	41.2	159	38.5	
どちらともいえない	105	23.0	263	33.0		42	21.4	125	32.6		63	24.2	138	33.4	
違う	44	9.6	102	12.8		30	15.3	59	15.4		14	5.4	43	10.4	
身体の具合に敏感で、健康状態が気になる、															
ピッタリ	72	15.8	133	16.7	*	28	14.3	72	18.8	**	44	16.9	61	14.8	
まあまあ	118	25.9	241	30.2		52	26.5	126	32.8		66	25.4	115	27.8	
どちらともいえない	154	33.8	278	34.9		62	31.6	127	33.1		92	35.4	151	36.6	
違う	112	24.6	145	18.2		54	27.6	59	15.4		58	22.3	86	20.8	
気になったことが頭から離れず、苦しむ、															
ピッタリ	201	44.1	253	31.7	***	70	35.7	121	31.5		131	50.4	132	32.0	***
まあまあ	141	30.9	273	34.3		66	33.7	128	33.3		75	28.8	145	35.1	
どちらともいえない	61	13.4	184	23.1		33	16.8	89	23.2		28	10.8	95	23.0	
違う	53	11.6	87	10.9		27	13.8	46	12.0		26	10.0	41	9.9	
ちょっとしたことに、ひどく敏感である、															
ピッタリ	149	32.7	148	18.6	***	56	28.6	55	14.3	***	93	35.8	93	22.5	***
まあまあ	146	32.0	244	30.6		59	30.1	119	31.0		87	33.5	125	30.3	
どちらともいえない	99	21.7	263	33.0		47	24.0	131	34.1		52	20.0	132	32.0	
違う	62	13.6	142	17.8		34	17.3	79	20.6		28	10.8	63	15.3	
人にきがねして、うわさを気にする、															
ピッタリ	177	38.8	185	23.2	***	71	36.2	92	24.0	**	106	40.8	93	22.5	***
まあまあ	158	34.6	310	38.9		66	33.7	142	37.0		92	35.4	168	40.7	
どちらともいえない	73	16.0	216	27.1		32	16.3	105	27.3		41	15.8	111	26.9	
違う	48	10.5	86	10.8		27	13.8	45	11.7		21	8.1	41	9.9	
項目・カテゴリー	総計 n=1253				$\chi^2$	進学校 n=594				$\chi^2$	混合校 n=659				$\chi^2$
	精神的要因群 n=456		社会的要因群 n=797			精神的要因群 n=186		社会的要因群 n=408			精神的要因群 n=270		社会的要因群 n=389		
	度数	%	度数	%		度数	%	度数	%		度数	%	度数	%	
自分のすることに自信がない、															
ピッタリ	124	27.2	128	16.1	***	56	30.1	80	19.6	**	68	25.2	48	12.3	***
まあまあ	183	40.1	304	38.1		70	37.6	137	33.6		113	41.9	167	42.9	
どちらともいえない	105	23.0	263	33.0		42	22.6	131	32.1		63	23.3	132	33.9	
違う	44	9.6	102	12.8		18	9.7	60	14.7		26	9.6	42	10.8	
身体の具合に敏感で、健康状態が気になる、															
ピッタリ	72	15.8	133	16.7	*	28	15.1	71	17.4		44	16.3	62	15.9	***
まあまあ	118	25.9	241	30.2		53	28.5	100	24.5		65	24.1	141	36.2	
どちらともいえない	154	33.8	278	34.9		57	30.6	141	34.6		97	35.9	137	35.2	
違う	112	24.6	145	18.2		48	25.8	96	23.5		64	23.7	49	12.6	
気になったことが頭から離れず、苦しむ、															
ピッタリ	201	44.1	253	31.7	***	84	45.2	124	30.4	***	117	43.3	129	33.2	*
まあまあ	141	30.9	273	34.3		53	28.5	128	31.4		88	32.6	145	37.3	
どちらともいえない	61	13.4	184	23.1		22	11.8	104	25.5		39	14.4	80	20.6	
違う	53	11.6	87	10.9		27	14.5	52	12.7		26	9.6	35	9.0	
ちょっとしたことに、ひどく敏感である、															
ピッタリ	149	32.7	148	18.6	***	67	36.0	81	19.9	***	82	30.4	67	17.2	***
まあまあ	146	32.0	244	30.6		67	36.0	107	26.2		79	29.3	137	35.2	
どちらともいえない	99	21.7	263	33.0		27	14.5	143	35.0		72	26.7	120	30.8	
違う	62	13.6	142	17.8		25	13.4	77	18.9		37	13.7	65	16.7	
人にきがねして、うわさを気にする、															
ピッタリ	177	38.8	185	23.2	***	79	42.5	100	24.5	***	98	36.3	85	21.9	***
まあまあ	158	34.6	310	38.9		59	31.7	159	39.0		99	36.7	151	38.8	
どちらともいえない	73	16.0	216	27.1		22	11.8	105	25.7		51	18.9	111	28.5	
違う	48	10.5	86	10.8		26	14.0	44	10.8		22	8.1	42	10.8	

表3-5 現在の不満、悩みと性格タイプE (内閉性性格) との関連

項目・カテゴリー	総計 n = 1253				$\chi^2$	男子 n = 580				$\chi^2$	女子 n = 673				$\chi^2$
	精神的要因群 n = 456		社会的要因群 n = 797			精神的要因群 n = 196		社会的要因群 n = 384			精神的要因群 n = 260		社会的要因群 n = 413		
	度数	%	度数	%		度数	%	度数	%		度数	%	度数	%	
おおぜいの人がいる所にいるのを好まない。															
ピッタリ	186	40.8	258	32.4	★★	84	42.9	134	34.9		102	39.2	124	30.0	
まあまあ	103	22.6	231	29.0		42	21.4	116	30.2		61	23.5	115	27.8	
どちらともいえない	101	22.1	203	25.5		42	21.4	90	23.4		59	22.7	113	27.4	
違う	66	14.5	105	13.2		28	14.3	44	11.5		38	14.6	61	14.8	
真面目であまり冗談など言ったりしない。															
ピッタリ	9	2.0	19	2.4		6	3.1	12	3.1		3	1.2	7	1.7	
まあまあ	38	8.3	57	7.2		26	13.3	32	8.3		12	4.6	25	6.1	
どちらともいえない	117	25.7	199	25.0		51	26.0	109	28.4		66	25.4	90	21.8	
違う	292	64.0	522	65.5		113	57.7	231	60.2		179	68.8	291	70.5	
人と変わった偏屈なところがある。															
ピッタリ	109	23.9	146	18.3	★★★	52	26.5	63	16.4	★★★	57	21.9	83	20.1	
まあまあ	132	28.9	192	24.1		62	31.6	91	23.7		70	26.9	101	24.5	
どちらともいえない	161	35.3	296	37.1		64	32.7	150	39.1		97	37.3	146	35.4	
違う	54	11.8	163	20.5		18	9.2	80	20.8		36	13.8	83	20.1	
現実よりも理想を重んじる。															
ピッタリ	76	16.7	94	11.8	★	30	15.3	51	13.3		46	17.7	43	10.4	
まあまあ	129	28.3	195	24.5		55	28.1	95	24.7		74	28.5	100	24.2	
どちらともいえない	141	30.9	287	36.0		59	30.1	131	34.1		82	31.5	156	37.8	
違う	110	24.1	221	27.7		52	26.5	107	27.9		58	22.3	114	27.6	
人のことを気にせず、思った通り実行する。															
ピッタリ	35	7.7	68	8.5		17	8.7	40	10.4		18	6.9	28	6.8	
まあまあ	83	18.2	160	20.1		37	18.9	84	21.9		46	17.7	76	18.4	
どちらともいえない	194	42.5	363	45.5		89	45.4	176	45.8		105	40.4	187	45.3	
違う	144	31.6	206	25.8		53	27.0	84	21.9		91	35.0	122	29.5	
項目・カテゴリー	総計 n = 1253				$\chi^2$	進学校 n = 594				$\chi^2$	混合校 n = 659				$\chi^2$
	精神的要因群 n = 456		社会的要因群 n = 797			精神的要因群 n = 186		社会的要因群 n = 408			精神的要因群 n = 270		社会的要因群 n = 389		
	度数	%	度数	%		度数	%	度数	%		度数	%	度数	%	
おおぜいの人がいる所にいるのを好まない。															
ピッタリ	186	40.8	258	32.4	★★	75	40.3	125	30.6		111	41.1	133	34.2	
まあまあ	103	22.6	231	29.0		40	21.5	119	29.2		63	23.3	112	28.8	
どちらともいえない	101	22.1	203	25.5		45	24.2	112	27.5		56	20.7	91	23.4	
違う	66	14.5	105	13.2		26	14.0	52	12.7		40	14.8	53	13.6	
真面目であまり冗談など言ったりしない。															
ピッタリ	9	2.0	19	2.4	★	5	2.7	13	3.2		4	1.5	6	1.5	
まあまあ	38	8.3	57	7.2		20	10.8	28	6.9		18	6.7	29	7.5	
どちらともいえない	117	25.7	199	25.0		55	29.6	87	21.3		62	23.0	112	28.8	
違う	292	64.0	522	65.5		106	57.0	280	68.6		186	68.9	242	62.2	
人と変わった偏屈なところがある。															
ピッタリ	109	23.9	146	18.3	★★★	62	33.3	88	21.6	★★★	47	17.4	58	14.9	
まあまあ	132	28.9	192	24.1		61	32.8	99	24.3		71	26.3	93	23.9	
どちらともいえない	161	35.3	296	37.1		50	26.9	142	34.8		111	41.1	154	39.6	
違う	54	11.8	163	20.5		13	7.0	79	19.4		41	15.2	84	21.6	
現実よりも理想を重んじる。															
ピッタリ	76	16.7	94	11.8	★	26	14.0	60	14.7		50	18.5	34	8.7	
まあまあ	129	28.3	195	24.5		50	26.9	73	17.9		79	29.3	122	31.4	
どちらともいえない	141	30.9	287	36.0		61	32.8	138	33.8		80	29.6	149	38.3	
違う	110	24.1	221	27.7		49	26.3	137	33.6		61	22.6	84	21.6	
人のことを気にせず、思った通り実行する。															
ピッタリ	35	7.7	68	8.5		15	8.1	34	8.3		20	7.4	34	8.7	
まあまあ	83	18.2	160	20.1		30	16.1	86	21.1		53	19.6	74	19.0	
どちらともいえない	194	42.5	363	45.5		79	42.5	163	40.0		115	42.6	200	51.4	
違う	144	31.6	206	25.8		62	33.3	125	30.6		82	30.4	81	20.8	



表3-6 現在の不満、悩みと性格タイプF(受動性性格)との関連

項目・カテゴリー	総計 n = 1253				$\chi^2$	男子 n = 580				$\chi^2$	女子 n = 673				$\chi^2$
	精神的要因群 n = 456		社会的要因群 n = 797			精神的要因群 n = 196		社会的要因群 n = 384			精神的要因群 n = 260		社会的要因群 n = 413		
	度数	%	度数	%		度数	%	度数	%		度数	%	度数	%	
思ったことでも、なかなか実行できない。															
ピッタリ	139	30.5	193	24.2	★	60	30.6	100	26.0		79	30.4	93	22.5	
まあまあ	185	40.6	323	40.5		86	43.9	153	39.8		99	38.1	170	41.2	
どちらともいえない	88	19.3	194	24.3		35	17.9	96	25.0		53	20.4	98	23.7	
違う	44	9.6	87	10.9		15	7.7	35	9.1		29	11.2	52	12.6	
小さなものや弱いものをかわいがる。															
ピッタリ	99	21.7	152	19.1		36	18.4	64	16.7		63	24.2	88	21.3	
まあまあ	147	32.2	277	34.8		66	33.7	132	34.4		81	31.2	145	35.1	
どちらともいえない	167	36.6	309	38.8		73	37.2	161	41.9		94	36.2	148	35.8	
違う	43	9.4	59	7.4		21	10.7	27	7.0		22	8.5	32	7.7	
依頼心が強い。															
ピッタリ	61	13.4	71	8.9	★	26	13.3	30	7.8	★★	35	13.5	41	9.9	
まあまあ	128	28.1	192	24.1		65	33.2	92	24.0		63	24.2	100	24.2	
どちらともいえない	208	45.6	416	52.2		76	38.8	203	52.9		132	50.8	213	51.6	
違う	59	12.9	118	14.8		29	14.8	59	15.4		30	11.5	59	14.3	
優柔不断である。															
ピッタリ	204	44.7	237	29.7	★★★	85	43.4	99	25.8	★★★	119	45.8	138	33.4	
まあまあ	117	25.7	262	32.9		50	25.5	132	34.4		67	25.8	130	31.5	
どちらともいえない	100	21.9	191	24.0		45	23.0	99	25.8		55	21.2	92	22.3	
違う	35	7.7	107	13.4		16	8.2	54	14.1		19	7.3	53	12.8	
目上の者や権威のある者の言うままになる。															
ピッタリ	38	8.3	45	5.6		20	10.2	28	7.3		18	6.9	17	4.1	
まあまあ	111	24.3	190	23.8		51	26.0	91	23.7		60	23.1	99	24.0	
どちらともいえない	192	42.1	343	43.0		73	37.2	158	41.1		119	45.8	185	44.8	
違う	115	25.2	219	27.5		52	26.5	107	27.9		63	24.2	112	27.1	
項目・カテゴリー	総計 n = 1253				$\chi^2$	進学校 n = 594				$\chi^2$	混合校 n = 659				$\chi^2$
	精神的要因群 n = 456		社会的要因群 n = 797			精神的要因群 n = 186		社会的要因群 n = 408			精神的要因群 n = 270		社会的要因群 n = 389		
	度数	%	度数	%		度数	%	度数	%		度数	%	度数	%	
思ったことでも、なかなか実行できない。															
ピッタリ	139	30.5	193	24.2	★	50	26.9	111	27.2		89	33.0	82	21.1	
まあまあ	185	40.6	323	40.5		83	44.6	158	38.7		102	37.8	165	42.4	
どちらともいえない	88	19.3	194	24.3		35	18.3	91	22.3		54	20.0	103	26.5	
違う	44	9.6	87	10.9		19	10.2	48	11.8		25	9.3	39	10.0	
小さなものや弱いものをかわいがる。															
ピッタリ	99	21.7	152	19.1		34	18.3	67	16.4		65	24.1	85	21.9	
まあまあ	147	32.2	277	34.8		60	32.3	139	34.1		87	32.2	138	35.5	
どちらともいえない	167	36.6	309	38.8		73	39.2	159	39.0		94	34.8	150	38.6	
違う	43	9.4	59	7.4		19	10.2	43	10.5		24	8.9	16	4.1	
依頼心が強い。															
ピッタリ	61	13.4	71	8.9	★	30	16.1	43	10.5		31	11.5	28	7.2	
まあまあ	128	28.1	192	24.1		57	30.6	104	25.5		71	26.3	88	22.6	
どちらともいえない	208	45.6	416	52.2		74	39.8	191	46.8		134	49.6	225	57.8	
違う	59	12.9	118	14.8		25	13.4	70	17.2		34	12.6	48	12.3	
優柔不断である。															
ピッタリ	204	44.7	237	29.7	★★★	88	47.3	134	32.8	★★	116	43.0	103	26.5	
まあまあ	117	25.7	262	32.9		48	25.8	131	32.1		69	25.6	131	33.7	
どちらともいえない	100	21.9	191	24.0		37	19.9	89	21.8		63	23.3	102	26.2	
違う	35	7.7	107	13.4		13	7.0	54	13.2		22	8.1	53	13.6	
目上の者や権威のある者の言うままになる。															
ピッタリ	38	8.3	45	5.6		15	8.1	18	4.4		23	8.5	27	6.9	
まあまあ	111	24.3	190	23.8		37	19.9	81	19.9		74	27.4	109	28.0	
どちらともいえない	192	42.1	343	43.0		66	35.5	168	41.2		126	46.7	175	45.0	
違う	115	25.2	219	27.5		68	36.6	141	34.6		47	17.4	78	20.1	

表3-7 現在の不満、悩みと性格タイプG (自己顕示性性格) との関連

項目・カテゴリー	総計 n = 1253				$\chi^2$	男子 n = 580				$\chi^2$	女子 n = 673				$\chi^2$
	精神的要因群 n = 456		社会的要因群 n = 797			精神的要因群 n = 196		社会的要因群 n = 384			精神的要因群 n = 260		社会的要因群 n = 413		
	度数	%	度数	%		度数	%	度数	%		度数	%	度数	%	
派手好きで、流行に敏感である。															
ピッタリ	28	6.1	53	6.6		12	6.1	23	6.0		16	6.2	30	7.3	
まあまあ	123	27.0	181	22.7		50	25.5	68	17.7	★★	73	28.1	113	27.4	
どちらともいえない	170	37.3	333	41.8		59	30.1	175	45.6		111	42.7	158	38.3	
違う	135	29.6	230	28.9		75	38.3	118	30.7		60	23.1	112	27.1	
人におだてられると、その気になりやすい。															
ピッタリ	150	32.9	211	26.5		66	33.7	93	24.2		84	32.3	118	28.6	
まあまあ	158	34.6	278	34.9	★★	65	33.2	124	32.3	★★	93	35.8	154	37.3	
どちらともいえない	98	21.5	237	29.7		38	19.4	126	32.8		60	23.1	111	26.9	
違う	50	11.0	71	8.9		27	13.8	41	10.7		23	8.8	30	7.3	
何かに憧れたり、空想にふけったりする。															
ピッタリ	208	45.6	295	37.0		84	42.9	128	33.3		124	47.7	167	40.4	
まあまあ	164	36.0	289	36.3	★★★	70	35.7	137	35.7	*	94	36.2	152	36.8	
どちらともいえない	65	14.3	147	18.4		30	15.3	79	20.6		35	13.5	68	16.5	
違う	19	4.2	66	8.3		12	6.1	40	10.4		7	2.7	26	6.3	
自分の力以上のことを望む方である。															
ピッタリ	156	34.2	277	34.8		80	40.8	149	38.8		76	29.2	128	31.0	
まあまあ	139	30.5	274	34.4		67	34.2	120	31.3		72	27.7	154	37.3	
どちらともいえない	105	23.0	176	22.1		28	14.3	77	20.1		77	29.6	99	24.0	
違う	56	12.3	70	8.8		21	10.7	38	9.9		35	13.5	32	7.7	
人がうらやましく、ねたましいと思うことがある。															
ピッタリ	153	33.6	165	20.7		65	33.2	75	19.5		88	33.8	90	21.8	
まあまあ	170	37.3	302	37.9	★★★	69	35.2	142	37.0	★★	101	38.8	160	38.7	
どちらともいえない	92	20.2	236	29.6		42	21.4	116	30.2		50	19.2	120	29.1	
違う	41	9.0	94	11.8		20	10.2	51	13.3		21	8.1	43	10.4	
進学校 n = 594															
項目・カテゴリー	総計 n = 1253				$\chi^2$	精神的要因群 n = 186				$\chi^2$	社会的要因群 n = 408				$\chi^2$
	精神的要因群 n = 456		社会的要因群 n = 797			精神的要因群 n = 270		社会的要因群 n = 389							
混合校 n = 659															
派手好きで、流行に敏感である。															
ピッタリ	28	6.1	53	6.6		10	5.4	22	5.4		18	6.7	31	8.0	
まあまあ	123	27.0	181	22.7		52	28.0	92	22.5		71	26.3	89	22.9	
どちらともいえない	170	37.3	333	41.8		62	33.3	159	39.0		108	40.0	174	44.7	
違う	135	29.6	230	28.9		62	33.3	135	33.1		73	27.0	95	24.4	
人におだてられると、その気になりやすい。															
ピッタリ	150	32.9	211	26.5		60	32.3	126	30.9		90	33.3	85	21.9	
まあまあ	158	34.6	278	34.9	★★	70	37.6	143	35.0		88	32.6	135	34.7	
どちらともいえない	98	21.5	237	29.7		32	17.2	101	24.8		66	24.4	136	35.0	
違う	50	11.0	71	8.9		24	12.9	38	9.3		26	9.6	33	8.5	
何かに憧れたり、空想にふけったりする。															
ピッタリ	208	45.6	295	37.0		92	49.5	167	40.9		116	43.0	128	32.9	
まあまあ	164	36.0	289	36.3	★★★	65	34.9	145	35.5		99	36.7	144	37.0	
どちらともいえない	65	14.3	147	18.4		21	11.3	67	16.4		44	16.3	80	20.6	
違う	19	4.2	66	8.3		8	4.3	29	7.1		11	4.1	37	9.5	
自分の力以上のことを望む方である。															
ピッタリ	156	34.2	277	34.8		73	39.2	172	42.2		83	30.7	105	27.0	
まあまあ	139	30.5	274	34.4		55	29.6	131	32.1		84	31.1	143	36.8	
どちらともいえない	105	23.0	176	22.1		33	17.7	74	18.1		72	26.7	102	26.2	
違う	56	12.3	70	8.8		25	13.4	31	7.6		31	11.5	39	10.0	
人がうらやましく、ねたましいと思うことがある。															
ピッタリ	153	33.6	165	20.7		79	42.5	89	21.8		74	27.4	76	19.5	
まあまあ	170	37.3	302	37.9	★★★	56	30.1	155	38.0	★★★	114	42.2	147	37.8	
どちらともいえない	92	20.2	236	29.6		36	19.4	116	28.4		56	20.7	120	30.8	
違う	41	9.0	94	11.8		15	8.1	48	11.8		26	9.6	46	11.8	

## (1) 現在の「不満・悩み」と性格タイプA（同調性性格）との関連検討

表3-1の結果から『世話好きで、頼まれると気楽に引き受ける』では、混合校のみで  $P < 0.05$  で有意な関連性がみられた。精神的要因群・社会的要因群ともに「まあまあ」が多く半数前後を占めている。「ピッタリ」「まあまあ」を合わせると、社会的要因群が精神的要因群より12.0%高い。

『あけっぴろげで陽気である』の性格では、総計と男子および混合校群で有意な関連性が認められる。いずれにおいても「違う」では、精神的要因群が社会的要因群より5.9%、10.9%、5.4%と高い。特に、男子群では  $P < 0.001$  で関連が高いといえる。

『とりこし苦勞をして、ふさぎこみがちになる』についても、総計と男子および混合校群で有意な関連がみられ、「ピッタリ」「まあまあ」を含めると、精神的要因群が、6.6%、10.8%、6.1%と社会的要因群よりも高い。特に混合校は  $P < 0.01$  である。

『過去にとらわれず、現実にとった考え方をする』では、総計と男子・女子ともにまた、進学校群で高い関連性が認められた。いずれにおいても「違う」で、精神的要因群が社会的要因群より9.2%、9.7%、8.6%、進学校群での差は14.2%である。総計と進学校群は  $P < 0.001$ 、男子・女子群は  $P < 0.01$  で有意差は高い。

『自分のことを、平気で人にまかせておける』では、有意な関連性が認められたのは  $P < 0.05$  で男子群のみであった。「ピッタリ」と「まあまあ」を含めると、精神的要因群が社会的要因群より8.8%高い。

## (2) 現在の「不満・悩み」と性格タイプB（能動性性格）との関連検討

表3-2をみて明白なように、能動性性格を構成している5の性格項目では、有意な関連はみられない。唯一『何でも大きなことが好き』の性格で進学校群に有意な関連が  $P < 0.05$  でみられただけである。「ピッタリ」「まあまあ」を含めると、社会的要因群が精神的要因群より11.0%高い。

これは、前回の研究報告で高校生の性格タイプ別の結果が、タイプBは全体でも4.4%と少なかったことと一致すると考えられる。

## (3) 現在の「不満・悩み」と性格タイプC（能動性性格）との関連検討

表3-3の結果から、タイプCの中では、『何の原因もなく、急に不機嫌になることがある』の性格では、総計と男女ともにまた、進学校群で関連性が認められた。いずれにおいても、「ピッタリ」と「まあまあ」を含めると半数前後を占め、精神的要因群が社会的要因群より、それぞれ9.8%、7.4%、10.9%、11.5%と高い。

また、『がまん強いが、たえられないで爆発する』では、総計と男子群に有意な関連があり、特に男子群の「ピッタリ」では、  $P < 0.001$  で精神的要因群が社会的要因より9.8%高い。

## (4) 現在の「不満・悩み」と性格タイプD（過敏性性格）との関連検討

表3-4からも明白であるが、5つの設問項目すべてにおいて有意な関連が認められた。しかもほとんどが、  $P < 0.001$  と  $P < 0.01$  で高い有意差である。

まず、『自分のすることに自信がない』では、総計・男子・女子・進学・混合校群の全てにおいて高い関連がみられる。この性格が「ピッタリ」と「まあまあ」を含めると、総計では、 $P < 0.001$ で精神的要因群が社会的要因群より13.1%，男子群では $P < 0.01$ で11.2%，女子群では $P < 0.001$ で14.2%，進学校群では $P < 0.01$ で14.5%，混合校群では $P < 0.001$ で 11.9%と高い。

次に、『身体の具合に敏感で、健康状態が気になる』では、総計・男子・混合校群に有意な関連があった。特に、「違う」では、総計では $P < 0.05$ で6.4%，男子群は $P < 0.01$ で12.2%，混合校群では $P < 0.001$ で11.1%，精神的要因群が社会的要因群より高い。

第三に、『気になったことが頭から離れず、苦しむ』は、総計・女子・進学・混合校群に有意な関連が認められ、前三者は $P < 0.001$ ，混合校群のみ $P < 0.05$ である。「ピッタリ」では、精神的要因群が社会的要因群より、12.4%，18.4%，14.8%，10.1%高い。

第四に、『ちょっとしたことにも、ひどく敏感である』は、全て $P < 0.001$ で総計・男子・女子・進学・混合校群の全部に高い有意な関連が認められた。「ピッタリ」の性格では、精神的要因群と社会的要因群の差は、それぞれ14.1%，14.3%，13.3%，16.1%，13.2%である。

最後の『人に気がねして、うわさを気にする』も、全群に高い有意な関連がみられた。男子群が $P < 0.01$ ，それ以外は $P < 0.001$ で高いP値である。両要因群の差は、「ピッタリ」と答えた性格で、精神的要因群が社会的要因群より15.6%，12.2%，18.3%，18.0%，14.4%高い。

タイプDの全項目で高く有意な関連が認められたのは、前回、このタイプの高校生が全体の23.6%と他のタイプと比べて一番多いことと関連があると思われる。

#### (5) 現在の「不満・悩み」と性格タイプE（内閉性性格）との関連検討

表3-5から、『おおぜいの人がいる所にいるのを好まない』では、総計のみで $P < 0.01$ で有意な関連が認められた。

『真面目であり冗談など言ったりしない』の性格では、進学校群に $P < 0.05$ で有意な関係がみられる。「違う」が最も多く、6割前後を占めており、社会的要因群が精神的要因群より11.6%高い。

『人と変わった偏屈なところがある』では、 $P < 0.001$ で、総計・男子・進学校群で高い有意な関連が認められた。「ピッタリ」の性格で、精神的要因群が社会的要因群よりそれぞれ5.6%，10.1%，11.5%高い。

『現実よりも理想を重んじる』では、総計・女子・混合校群で有意な関連があり、前二者は $P < 0.05$ で、後者は $P < 0.001$ で関連が高い。混合群の「ピッタリ」の差は、9.8%で精神的要因群が高い。

最後の『人のことを気にせず、思った通り実行する』では、 $P < 0.05$ で混合校群のみに有意な関連がみられただけである。

## (6) 現在の「不満・悩み」と性格タイプF（受動性性格）との関連検討

表3-6から、設問項目の3つに有意差がみられた。まず、『思ったことでも、なかなか実行できない』では、総計と混合校群に $P < 0.05$ ,  $P < 0.01$ で関連がみられた。特に混合校群で「ピッタリ」の性格における精神的要因群と社会的要因群の差は、11.9%である。

『依頼心が強い』は、総計と男子群に $P < 0.05$ ,  $P < 0.01$ で有意な関連が認められた。男子群の「どちらでもない」と答えた群で、精神的要因群と社会的要因群の差は14.1%であった。

『優柔不断である』では、総計・男子・女子群双方、進学・混合校群全てにおいて、有意な関連が認められた。それぞれ、 $P < 0.001$ ,  $P < 0.001$ ,  $P < 0.05$ ,  $P < 0.05$ ,  $P < 0.001$ とP値は高い。「ピッタリ」の性格では、精神的要因群が社会的要因群よりそれぞれ15.0%, 17.6%, 12.4%, 14.5%, 16.5%で差も高い。

『小さなものや弱いものをかわいがる』と『目上の者や権威のある者のいうままになる』では、有意な関連はみられなかった。

## (7) 現在の「不満・悩み」と性格タイプG（自己顕示性）との関連検討

表3-7から、『派手好きで、流行に敏感である』では、男子群のみで $P < 0.01$ で有意な関連が認められた。「どちらともいえない」群では、社会的要因群が精神的要因群より15.5%高い。

『人におだてられると、その気になりやすい』は、総計・男子・混合校群で、すべて $P < 0.01$ で有意な関連があった。混合校群の「ピッタリ」の性格での精神的要因群と社会的要因群の差は11.4%である。

『何かに憧れたり、空想にふけったりする』では、総計は $P < 0.001$ , 男子群 $P < 0.05$ , 混合校群 $P < 0.01$ で有意な関連がみられる。「ピッタリ」と答えた性格では、精神的要因群が社会的要因群より、それぞれ8.6%, 9.6%, 10.1%高い。

『自分の力以上のことを望む方である』では、女子群のみに $P < 0.01$ で有意な関連が認められた。「まあまあ」で開きがあり、社会的要因群が精神的要因群より9.6%高い。

最後の『人が羨ましく、妬ましいと思うことがある』では、総計・男子・女子・進学と混合校群全てに高い有意な関連が認められる。男子と混合校群の値は $P < 0.01$ で、他は全て $P < 0.001$ で有意な関連が高い。この性格が「ピッタリ」では精神的要因群が社会的要因群より、それぞれ12.9%, 13.7%, 12.0%, 20.7%, 7.9%高い。

## (8) まとめ

さて、前回の報告から、現在の高校生の性格特徴を考えると、次の傾向が高いことがわかっていく。

## 総計比 男女の比較

- |                      |                 |           |
|----------------------|-----------------|-----------|
| ①世話好きで、頼まれると気楽に引き受ける | [タイプA項目] …64.5% | (女子が多い)   |
| ②粘り強く、何かを始めると夢中になる   | [タイプC項目] …64.9  | (男子が多い)   |
| ③人に気がねして、うわさを気にする    | [タイプD項目] …65.2  | (女子がやや多い) |

- ④自分のすることに自信がない [タイプD項目] …58.1% (女子が多い)
- ⑤気になったことが頭から離れず、苦しむ [同 上 ] …68.5 (女子がやや多い)
- ⑥ちょっとしたことにも、ひどく敏感である [同 上 ] …54.1 (女子が多い)
- ⑦おおぜいの人がいる所にいるのを好まない [タイプE項目] …62.4 (男子がやや多い)
- ⑧思ったことでも、なかなか実行できない [タイプF項目] …66.3 (男子がやや多い)
- ⑨小さなものや弱いものをかわいがる [同 上 ] …53.4 (女子がやや多い)
- ⑩優柔不断である [同 上 ] …64.4 (女子がやや多い)
- ⑪人におだてられると、その気になりやすい [タイプG項目] …62.8 (女子が多い)
- ⑫何かに憧れたり、空想にふけったりする [同 上 ] …75.9 (女子が多い)
- ⑬自分の力以上のことを望む方である [同 上 ] …66.7 (男子が多い)
- ⑭人が羨ましく、妬ましいと思うことがある [同 上 ] …61.5 (女子が多い)

反対に、高校生には余りみられない性格は、

- ①自分のことを、平気で人にまかせておける [タイプA項目] …18.8% (女子が少ない)
  - ②楽なことより、困難なことや冒険を好む [タイプB項目] …23.2 (女子が少ない)
  - ③礼儀正しいが、堅苦しく窮屈な方である [タイプC項目] …19.7 (男子が少ない)
  - ④真面目であまり冗談など言ったりしない [タイプE項目] …10.1 (女子が少ない)
  - ⑤人のことを気にせず、思った通り実行する [同 上 ] …28.0 (女子が少ない)
- の5項目が目立っている。

これと比較して、今回実施した、高校生が抱えている「現在の不満・悩み」の原因を、精神的要因群と社会的要因群の2群に分類し、性格との関連を検討した結果、有意な関連がみられた項目は35項目中、以下の24項目であった。

関連が認められた群

- ①世話好きで、頼まれると気楽に引き受ける [タイプA項目] …進学校
- ②あけっぴろげで陽気である [同 上 ] …男子・混合校
- ③とりこし苦労をして、ふさぎこみがちになる [同 上 ] …男子・混合校
- ④過去にとらわれず、現実にそった考え方をする [同 上 ] …男子・女子・進学校
- ⑤自分のことを、平気で人にまかせておける [同 上 ] …男子
- ⑥何でも大きなことが好き [タイプB項目] …進学校
- ⑦何の原因もなく、急に不機嫌になることがある [タイプC項目] …男子・女子・進学校
- ⑧がまん強いが、たえられないで爆発する [同 上 ] …男子
- ⑨自分のすることに自信がない [タイプD項目] …男子・女子・進学校・混合校
- ⑩身体の具合に敏感で、健康状態が気になる [同 上 ] …男子・混合校
- ⑪気になったことが頭から離れず苦しむ [同 上 ] …女子・進学校・混合校
- ⑫ちょっとしたことにも、ひどく敏感である [同 上 ] …男子・女子・進学校・混合校
- ⑬人に気がねして、うわさを気にする [同 上 ] …男子・女子・進学校・混合校
- ⑭人と変わった偏屈なところがある [タイプE項目] …男子・進学校

⑮現実よりも理想を重んじる	[タイプE項目] …女子・混合校
⑯人のことを気にせず、思った通り実行する	[ 同 上 ] …混合校
⑰思ったことでも、なかなか実行できない	[タイプF項目] …混合校
⑱依頼心が強い	[ 同 上 ] …男子
⑲優柔不断である	[ 同 上 ] …男子・女子・進学校・混合校
⑳派手好きで、流行に敏感である	[タイプG項目] …男子
㉑人におだてられると、その気になりやすい	[ 同 上 ] …男子・混合校
㉒何かに憧れたり、空想にふけったりする	[ 同 上 ] …男子・混合校
㉓自分の力以上のことを望む方である	[ 同 上 ] …女子
㉔人が羨ましく、妬ましいと思うことがある	[ 同 上 ] …男子・女子・進学校・混合校

以上の結果からも明かなように、高校生の「不満・悩み」と性格には有意な関連が認められ、特に、タイプA（同調性性格）・タイプD（過敏性性格）・タイプG（自己顕示性性格）は関連が高く、全項目に関連が認められた。

つまり、若年層の「不満・悩み」が、人と協調し、環境を素直に受け入れていく同調性性格、自分を取り巻く状況に対して、とても敏感に反応する過敏性性格、自分を目立たせようと、他人とは違ったところをみせようとする自己顕示性性格に、特に関連が認められることが明白である。

#### Ⅳ. おわりに

最後に、若年層特に、今回は高校について様々にいわれていることをアンケート調査により、「現在の不満・悩み」を精神的要因群と社会的要因群とに2群化して基準変数として、そして、今回の解析領域である「Ⅸ. 性格」について男子・女子高校生の性別および進学校・混合校別に比較検討した。今後、こういった若者の傾向が、人間の生き方や食生活と性格傾向がいかなる関わりを持ち、どのように指導・教育していけばよいのかなどにつなげていきたい。

また、社会人を対象にし、年齢層や所属集団の違いを変数に、さらに研究を続け、教育指導に寄与していく予定である。ものごとの原因は多様な要因が複雑に絡んでいるので、一筋縄ではいかない。しかし、人間教育・性格・食生活の立場から教育現場に貢献していく方法を探り続けたいと思っている。

本研究の統計処理に関してアドバイス下さった末永勝征（本学講師）、側面から協力を惜しまなかった副手の瀬戸口瑞恵両氏に感謝を表したい。

引用・参考文献

1. 性格と生活習慣の関連性 今井一枝他 日本公衆衛生 (Vol. 37第8号.1990)
2. 食習慣と性格特性との関連 藤江泰他 島根大学教紀要 (Vol. 37第2号.1989)
3. 性格と食および生活行動の関連 岩下美代子他  
鹿児島純心女子短期大学紀要 (第25号.1995)
4. 本学女子学生意識調査報告 麻原雄他 東横学園女子短期大学  
女性文化研究所紀要 (No.6.1997)
5. 「脱青年期」の結婚観と家族観に関する一考察 神原文子  
愛知県立大学文学部論集 (社会福祉学科編1995)
6. 昭和女子大学英米文化学科2年生の結婚観～「コミュニケーション入門3」の授業アンケート1994・1995より  
川平朝清 昭和女子大学近代文化研究所「学苑」
7. カリキュラムの「消化困難」3割も～東京大学の98年「学生生活実態調査」  
内外教育 (時事通信社1999.12.21)
8. 21世紀に向けての周産期医療～現代若者の結婚観  
宮原忍他 周産期医学 (Vol.28第1号1998)
9. 食と心の教育の関連～アンケート調査にみる現代学生気質 岩下美代子・吉田ゆり  
鹿児島純心女子短期大学紀要 (第31号.2001)
10. 食と心の教育の関連～女子短大生の食・生活・性格・疲労状況 花木秀子・竹内光悦  
鹿児島純心女子短期大学紀要 (第31号.2001)
11. 食と心の教育の関連～アンケート調査にみる高校生気質 岩下美代子・竹内光悦  
鹿児島純心女子短期大学紀要 (第32号.2002)
12. 心のストレス病 河野友信 PHP 2000
13. 心理栄養学 大沢 博 プレーン出版 1994
14. 国民栄養の現状,平成10年国民栄養調査結果 健康・栄養情報研究会編 2000
15. <http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/index9.files/inv4/inv4.htm>
16. <http://osaka.cool.ne.jp/kohoken/lib/khk133al.htm>
17. <http://www.pref.toyama.jp/sections/1012/press/waka-annke1007.htm>
18. <http://www.rimedia.co.jp/enews/03a.html>
19. <http://www.sorifu.go.jp/survey/a-chuui.html>
20. <http://www.sorifu.go.jp/survey/y-chuui.html>